



社協だより

第 62号

社協基本理念：「ささえあい ともに生きる 健康福祉のまちづくり」

八幡第二小学校区福祉委員会



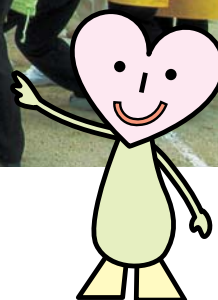
「運動会」

恒例の「二小運動会」と「なかよし給食交流会」には2年生の子供達が地域の高齢者に招待の手紙を書いてくれました。

9月25日秋晴れの「二小運動会」では玉入れ競技に80名が参加、2年生の子供達と手をつないで入場し童心にかえって玉を入れました。

10月14日「なかよし給食交流会」では70名の参加者があり子供達の演技、合奏の後、一緒に歌を歌ったりイチロー、卓球の愛ちゃん、柔道の野村、三度笠の股旅者、サンタクロース、茶摘み娘等を子供達が高齢者に着せていくゲームで拍

手喝采、なごやかな雰囲気となりました。その後ビビンバ、チヂミ等の韓国料理の給食を一緒に食べながらふれあいを深め、楽しい交流の1日となりました。



編集発行人

社会福祉法人 八幡市社会福祉協議会

TEL 983-4450 FAX 983-5798

〒614-8093 八幡市八幡三本橋59-9

<http://www.mediawars.ne.jp/~yawatas/>

E-mail: yawatas@mediawars.ne.jp



「なかよし給食交流会」



盛況御礼

福祉バザー&社会福祉協議会のお店です

たくさんのご協力 ありがとうございました。

10月24日の八幡ふれあい祭りを皮切りに、秋の八幡市の二大行事に模擬店を出店しました。

八幡ふれあい祭りでは、恒例のお好み焼き・コロッケ・イモ天のほか昨年好評につき、みなさまからのアンコールにお答えし、松茸ごはんを販売しました。また、新たなチャレンジとして『カレーライス』も販売したところ完売することができました。

イベント中締めめの10月31日の市民文化祭には、直球勝負で主力商品のお好み焼き・コロッケ・イモ天を販売したところ、見事に完売することができました。

そして、フィナーレの社協主催の福祉バザーでは、総務部会が中心となり多くの協力者のおかげで、早朝から行列が出来るほどの好評をいただきました。模擬店のお好み焼き・イモ天・コロッケもあっという間に売り切れとなりました。

ここであらためまして、バザー用品の提供、模擬店用のキャベツやサツマイモを提供いただいたことに深く感謝いたします。

これら三行事の収益の**総額603,626円**すべてを『ふれあい福祉基金』に積み立てさせていただきました。ご協力ありがとうございました。

『ふれあい福祉基金』は、どんなに年老いて体が不自由になっても、住み慣れた八幡市で暮らしたいという願いを叶えるための基金です。

みなさんの未来の共有財産づくりのため、どうかこれからもご協力をおねがいいたします。



平成16年度

敬老会中止のお詫び

長寿をお祝いする敬老会を10月9日(土)の午前・午後に分けて開催すべく、自治連合会のご協力を得ながら八幡市と社協が準備をすすめ、あとは当日を待つばかりでした。

しかし、大型の台風22号が近畿地方に上陸する可能性が高いとの気象庁の情報もあり、やむなく今年度の敬老会を中止にさせていただくこととなりました。

この場をお借りし、敬老会を毎年楽しみにしていたという方々、自治連合会及び関係団体の協力者の方々に深くお詫び申し上げます。

今年も米寿をお迎えになる126名の対象者の方には京都府知事から、また、喜寿をお迎えになる429名の対象者の方々は八幡市長から、それぞれお祝いの記念品をお送りいたしました。

八寿園まつり

中止のお詫び

八寿園まつりのリニューアルのため実行委員会を立ち上げ、綿密な計画のもと10月20日に実施を予定していましたが、観測史上最大といわれる台風23号の上陸により京都府下も大雨洪水暴風警報が発令され中止とさせていただきます。

八寿園まつりを楽しみにしていた方々、開催にご尽力いただいた関係者の方々に深くお詫び申し上げます。来年の八寿園まつりをお楽しみに！

台風23号による府内被災地での復興支援活動に参加

日本各地に多大な被害をもたらした台風23号は、私たちの京都府にも災害という大きな爪痕を残しました。

この台風による被害は、京都府北部の舞鶴市・大江町が特にひどい状態で、まず10月26日にボランティアコーディネーター職員と実習生が大江町の現地の復興支援に参加しました。

2,000世帯のうち約374世帯が床上浸水、約118世帯が床下浸水し、家屋と道路のあちこちが泥だらけの状態でした。

続く10月31日にも職員2名が現地で支援活動に従事しました。今回はバスリーダーとして参加し、府内から参加されたボランティアの方々のとりまとめを担当し、現地では、家屋の泥かき活動をおこないました。しかし、まだまだ完全に復興するには時間がかかりそうです。



新潟県中越地震義援金にご協力ください

10月23日夕方に震度6強の大地震が新潟県中越地方を襲いました。

日没後の出来事で、その被害は私たち離れた者にはすぐに伝わらず、一夜明けた10月24日にその被害の一角を目にしたときには、あまり悲惨な状態に声も出ず、あの忌まわしい阪神淡路大震災の記憶もよみがえり、膝のふるえが止まりませんでした。

現在も大きな余震が続く中、被災地の多くの方が避難先で不安な日々をおくられ、健康面なども大いに心配されるところです。

今回の台風・地震で被災された皆様方には心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

右記のとおり義援金の募集を受け付けています。市民の皆様のご協力をお願いいたします。

受付期間

平成16年12月30日(木)まで

受付方法

窓口受付：平成16年12月28日(火)まで

八幡市社会福祉協議会(八幡三本橋59番地9)

郵便振替：①(口座名)社会福祉法人 新潟県共同募金会

(口座番号)00630-5-14477

②(口座名)日本赤十字社 新潟県支部

(口座番号)00530-2-2000

※窓口での振替手数料は無料です。

※通信欄に『新潟県中越地震』と明記してください。

歳末たすけあい運動がスタート！

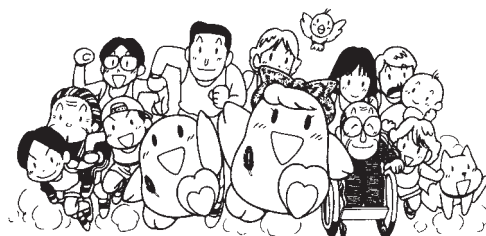
～みんなでささえあう あったかい地域づくり～

12月1日から31日まで、全国一斉に歳末たすけあい運動が展開されます。

前年度は、4,465,416円のご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

みなさまの善意は、市内の様々な困難をかかえる方々にお贈りするとともに、地域福祉活動の推進に使わせてもらっています。

今年も『みんなでささえあう あったかい地域づくり』を目標に、みなさまのご協力をお願いいたします。



前年度の内訳

贈り先	金額	贈り先	金額
老人施設入所者	33,000	おせち料理配食 ※	655,990
心身障害児者施設入所者	231,000	学区福祉委員会地域福祉活動	900,000
やわたの里	210,000	ボランティア団体	130,000
共同作業所	360,000	福祉当事者団体	390,000
あしたばの家	170,000	資材制作費等	905,426
障害児学童保育	400,000		
合 計		4,465,416 円	

※家事援助が必要な一人暮らしのお年寄り等に配食したものです。

使用済みの古切手で ボランティア活動を！

郵政退職者共助会では郵便局の協賛のもと局窓口「善意のポスト」を設置しています。このポストは「使用済みの古切手」を集めるために設けられています。

ここで集められた切手はすべて「社会福祉協議会」に寄贈され、協議会を通じて各種福祉施設や開発途上国の支援を行っている機関に贈呈してまいりました。

この活動は平成14年から郵政退職者共助会の組織的な活動として大きなボランティア活動に広がってきましたが、さらに、これからも「この1枚の古切手で大きく善意を育てましょう」との気風を広めて行きたいものと思います。

そのためには、つい「ゴミ箱」に捨てられてしまいそうな1枚の切手が生かされる道があることをあらためて認識して「善意のポスト」にご協力いただきますようお願いいたします。

消費生活相談窓口 を開設しました

最近パソコンや携帯電話などによる情報料等の不当請求が増えています。もちろん、使っていない場合は支払う必要はありません。

また、販売目的を隠した自宅訪問、電話でのしつこい勧誘なども多発しています。いらないものは「いりません」とはっきり断ることが肝心です。

困ったとき、おかしいと思ったときは、お気軽に御相談ください。

京都府山城広域振興局 商工観光室

☎0774-21-2103(直通)

宇治市宇治若森7-6 京都府宇治総合庁舎2階

受付時間

(月・水・金)午前9時～12時、午後1時～5時
(祝日・年末年始を除く)

「障害者週間」啓発事業

12月3日(金)～12月9日(木)は「障害者週間」です。

障害を持つ人たちの社会参加は、当事者の積極的な意欲とまわりの人の理解と認識があってこそ実現するものです。地域住民の心づかいや思いやりが住みよい街づくりにつながります。

この週間の持つ意義をみんなで考え、誰もが豊かで安心して暮らせる地域づくりを一緒に考えるために、障害者週間啓発事業実行委員会では、「障害者週間」の主旨を広く知っていただく活動として、記念式典、講演会、街頭啓発を行います。講演会への多数の参加をお待ちしています。

1 記念式典ならびに講演会

- と き** 平成16年12月7日(火)
午後1時半から午後4時まで
- ところ** 京田辺市立中央公民館
- 内 容** ・記念式典
開会、障害者社会参加宣言
・記念講演会
講師 石井 めぐみ氏 (女優)
演題 「やさしい街、やさしい人」

石井
めぐみ
プロフィール



1958年 東京都生まれ 早稲田大学教育学部卒業

経歴：1979年松竹映画「夜叉ヶ池」で芸能界デビュー。

1996年に障害を抱えていた長男の成長を綴った『笑ってよ、ゆっぴい』を執筆し、反響を呼ぶ。

2003年4月から、NHKの番組「福祉ネットワーク」(教育テレビ)にレギュラー出演。

2 街頭啓発

- と き** 12月9日(木)
午前7時半～8時半まで
- ところ** 京阪八幡市駅、京阪橋本駅
- 内 容** ポケットティッシュ配布による街頭啓発



困ったときちょっと相談してみませんか？

ふれあい福祉センター相談室

● あなたの身近な相談窓口としてご利用ください

例えば、ご家庭のこと…、職場のこと…、心や体のこと…、人間関係のこと…
など、お困りごとの内容を問わず、社会福祉士がご相談をお受けします。

〈相談無料、秘密厳守〉

- **場所** 八幡市福祉商工会館 1F
- **時間** 9時～16時まで 夜間・休日も電話で受付しています。
- **電話** 075-983-2000 ● **FAX** 075-983-5798



●お問い合わせ先 八幡市社会福祉協議会内 ふれあい福祉センター相談室 電話075(983)2000

学区福祉委員会活動紹介

八幡東小学校区福祉委員会

八幡東小福祉委員会では地域ふれあいサロンを中心に各種行事を行っております。10月23日に行われた東小親子まつりでは、だれもが障害者のやさしいサポーターになれるように車椅子とアイマスクを使って疑似体験コーナーを担当しました。

11月3日は「健康ハイキング」。11月23日には「お楽しみ演芸会」を開催し、落語や音楽・マジックで地域の皆様楽しんでいただきます。今年発足した趣味の写真クラブ「遊写」も、毎月の例会と年4回の撮影会を行い、来年の写真展に向け頑張っております。



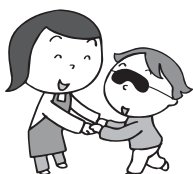
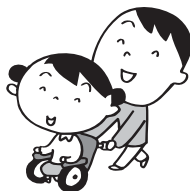
八幡第三小学校区福祉委員会

三小地域ふるさとフェスタに参加して

毎年恒例となった三小地域ふるさとフェスタに参加しました。この三小地域ふるさとフェスタは学校・家庭・地域社会の連携を目的に企画され8回目を迎えます。

私たち『八幡第三小学校区福祉委員会』は、車いす・アイマスク・杖などを利用した「福祉体験コーナー」を企画・運営しました。

さまざまな障害物を苦労しながら、進んでいく子どもたちから、「ビックリするなあ！ 怖いなあ！ 少しの段差でも大変やなあ！」などの声が聞こえてきます。



八幡第五小学校区福祉委員会

去る9月28日、八幡第五小学校区福祉委員会の年間活動である歩こう会を実施致しました。

この度は定例会にて、新装になった消防本部（署）の見学と歴史のある正法寺の拝観を兼ねて、歩こう会を実施する事に決まりました。

当日、男山中央センターバス停前に午前9時に集合。参加者は65名でした。準備体操をして出発。

消防本部では、市のホームページにある『コミュニティー防災サイト』を投影しながら、水害や地震の際の被害の規模など、シミュレーションによる防災の説明を聞きました。

そして、消防本部を出発して正法寺さんまでの道中においては、八幡警察のおまわりさんの誘導により、自動車の多く通る道路も笑顔いっぱい安心して歩けました。

正法寺さんは1191年開創され、本堂、唐門、大方丈は国の重要文化財で、名勝庭園あり、本堂はもちろん建物も、ふすまの絵、そして庭、すべて歴史の重みを感じました。

昼食は、ゆっくりと腰を下ろし重要文化財の建物や庭を眺めながら、おにぎりは一味ちがい、となりの方との会話ははずみました。楽しい時間もすぎ、良い汗もかき、知識も仕入れ、楽しい1日でした。

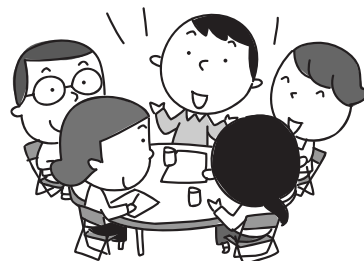


八幡第四小学校区福祉委員会

台風被害による災害、大地震による災害、予期しない犯罪による被害、家庭環境の変化など今日私たちの生活環境、社会環境は何時どんなことが起きるか不透明です。

私たち四小福祉委員は地域での助け合い、隣近所の助け合いをいざと言うときに役立たせようと、毎月1回「ふれあいサロン」開催しています。できるだけ多くの方が「来てよかった、

また来よう」と思っていたら、楽しく参加できるよう毎回趣向を凝らして、工夫しています。またご意見、ご感想、ご提案などありましたら福祉委員までお知らせください。



各学区福祉委員会では、福祉委員(地域のボランティア)を募集しています。
お問い合わせは、社協(☎983-4450)まで。

ボランティアだより 活動センター

八幡市に新しいボランティアグループが発足しました パソボラ八幡誕生

ご不用のパソコンをお譲りください。(ノート型、Windows98SE以降のもの)

パソコンボランティア八幡(略称パソボラ八幡)はパソコンを利用する上でハンディをお持ちの障害者および高齢者の方々にパソコン利用に関して支援を行うのを目的としています。具体的活動としてはパソコン「サロン」と同じくパソコンを通じてのワイワイガヤガヤの集まりであるパソボラカフェ(毎月第2火曜日午後2時より4時まで男山公民館)、それにパソコン体験教室・設置相談・在

宅支援等を考えております。パソボラカフェ以外の活動は環境の整うのに合わせて逐次実施に移す考えです。パソコンは買うことが出来ませんが、パソコンの操作方法は買うことが出来ません。パソコンの操作は自分で習うことが必要です。そのお手伝いをするのがパソボラ八幡の仕事です。上記のパソボラカフェはワイワイガヤガヤのなかでのパソコンの仲間から学び取って頂く集まりです。興味のある方は覗いてみてください。パソボラ八幡では、この趣旨に賛同頂く方で「メールの送受信のできる方」でかつ「ボランティアをする意志のある方」のご参加をお待ちしています。お申し込みは八幡市社会福祉協議会(電話983-4450)まで。



だれでもすぐにスタートできる!

集めておくボランティア

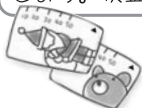
あなたのまわりにある、使用済み切手やプリペイドカードなどを集めて送ればそれが多くの人の笑顔につながります。さあ、あなたも、「集めておくボランティア」ははじめませんか。

Q

なぜ切手・使用済みカードを集めて役に立つのですか



A
業者・切手収集家に売却することにより、換金します。換金したお金を元に事業を行います。



切手・使用済みカードの収集ボランティアでは、皆様から頂いた切手やカード等の分類整理を行っています。2003年度は切手20tが寄せられ、2千万円が役立てられました。一人一人持ち寄る量がわずかでも、多くの人が協力することによって、大きな成果を挙げられます。

八幡市社協がこの活動の窓口となっていますが、ボランティアグループ「ふきよせ」が活動を行っています。

連絡先: 八幡市八幡三本橋59-9

八幡市社協ボランティア活動センター内
ボランティアグループ「ふきよせ」

TEL (075) 983-4450 FAX (075) 983-5798

どーなつくらぶ

ボランティア募集

障害児学童保育ってなーに?

長期休暇(夏季・冬季・春季)を一人ぼっちで過ごさないで、生活リズムを崩さないように、生き生きと笑顔で活動できる場を作ってあげたい、という親の願いから学童保育が誕生しました。

主に養護学校に通う、身体・知的障害のある小学生から高等部までの子供たちが参加しています。個性豊かな子供たちに会いに来てください。

どんなことをしているの?

冬休み: 約10日間(平成16年12月21日~平成17年1月7日)
クリスマス会、初詣、調理、散歩、ゲーム等。

★場所 八幡市立福祉センター(男山笹谷2)

★時間 午前9:30~午後3:30

★その他 交通費・昼食代準備しております

申し込み・問い合わせ先

どーなつくらぶ(知的障害児) 代表 中村(981-5292)
ディアクラブ(身体障害児) 代表 宮永(971-0545)

2005年
3月19日

第10回ボランティアフェスティバル

八幡市文化センター
前広場小ホール

テーマ「食べて・遊んで・学んで・参加しよう」

第1部 10時~13時 ステージ発表、体験コーナー、
模擬店等

第2部 13時~15時 映画上映(予定)



ボランティアの申し込み・お問い合わせは
八幡市社協ボランティア活動センター(☎983-4450)まで

常勤嘱託職員と非常勤(登録)ヘルパー募集

1 常勤嘱託職員(訪問介護員)

〈受験資格〉

昭和24年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた人で、原動機付自転車以上の免許を有し、次のいずれかに該当する資格を有する人

- ①ホームヘルパー養成講座1級課程を修了した人
- ②ホームヘルパー養成講座2級課程を修了した人で3年以上業務に従事した人
- ③介護福祉士、看護師、准看護師、保健師の資格のある人
- ④八幡市内在住者で健康な人

2 非常勤(登録)ヘルパー

〈受験資格〉

昭和19年4月2日から昭和49年4月1日までに生まれた人で、原動機付自転車以上の免許を有し、次のいずれかに該当する資格を有する人

- ①ホームヘルパー養成研修2級以上の課程を修了した人
- ②介護福祉士、看護師、准看護師、保健師の資格のある人

採用予定日 平成17年1月

採用受付期間 平成16年11月22日(月)から12月6日(月)
午前9時～午後4時30分(土・日・祝を除く)

採用試験 平成16年12月11日(土) 午前10時から

申込・問合わせ先 **八幡市社会福祉協議会** ☎(075)983-4450

一般寄付

匿名 三〇,〇〇〇円
匿名 一〇〇,〇〇〇円
和久田 道子 一〇〇,〇〇〇円

ふれあい福祉基金

匿名 四〇,〇〇〇円
和太鼓 かがり 一〇,〇〇〇円
ホワイトリリー 五〇,〇〇〇円

「ご寄付・ご寄贈ありがとうございました」
ご寄付いただいた方々のご意志に基づき有効に活用させていただきます
(平成16年8月1日～平成16年10月31日・敬称略)

家村 サークル元気 二〇,〇〇〇円
松川 敦子 一〇,〇〇〇円
男山 手話サークル 二〇,〇〇〇円
和久田 道子 一〇,〇〇〇円
小川 孝史 一〇,〇〇〇円
小切 ゆかり 五〇,〇〇〇円

新潟県地震災害義援金

新潟県中越地震災害義援金・京都府北部台風被害義援金
ご協力いただきましたありがとうございました

泉会 フリージャ 一四,九二〇円
バザー募金箱 一二,〇二七円
京都府北部台風被害義援金
南山小学校PTAサークル「虹色のたね」 二〇,〇〇〇円
家村 サークル元気 一〇,〇〇〇円
フリージャ 一〇,〇〇〇円
ふれあい祭り募金箱 七,四〇八円
バザー募金箱 七,四〇八円

八幡市社会福祉協議会設立50周年記念 第13回八幡市社会福祉大会のお知らせ

今年度は、八幡市社会福祉協議会が設立されて50周年を迎えます。

これまで地域福祉活動を支えてこれらの方々への敬意とこれからの地域福祉活動の啓発と理解・認識を高めるため、第13回八幡市社会福祉大会を開催いたします。



日時 平成17年1月29日(土)

午後1時30分～4時30分

場所 八幡市文化センター 大ホール

内容 式典、特別記念講演
(講師：アグネス・チャンさん)

詳しくは八幡市社会福祉協議会事務局まで

☎075-983-4450